



150周年に向けて航空写真撮影

6月16日(木)には創立150周年の準備として『航空写真』の撮影を行いました。『航空写真』と行っても今回はドローンを活用した写真です。色画用紙を持ち図柄をかたどった写真となりました。すでに販売募集の案内を配付し、校舎内の数カ所に写真のサンプルが置いてあり、児童もよく見ているようです。



2年生町のお店探検 『働く』意味を感じ取りました。

6月17日(金)2年生が地域のお店を回る町探検に行きました。実際に社会人が働いている現場を見て、いろいろなことを感じた2年生でした。学校内ではなかなか『働く』ことを実感できない分、それぞれのお店を見せていただいたことがたいへん貴重な時間となりました。帰り道では『大人になったらこんな仕事してみたいなあ。』という言葉が充実した学びであったことを表しているようでした。



多くの方の来校 竜小を知ってもらいます。

6月27日(月)には甲斐市教育委員の方々、6月28日(火)には5年生の総合的な学習のため東京大学の中村先生がお見えになり、学校の視察や授業をしていただきました。授業では昨年度から配付されている一人一台端末を活用した授業を見ていただきました。また中村先生から、林間学校で行ったフィールドワークの場所に、鹿の親子が来ていた様子を、定点カメラ映像を見せていただきました。教育のいろいろな場面でICTの活用が行われています。



竜小フェスティバル 開催！

児童会本部1学期で最も大きな行事が竜小フェスティバルです。それぞれの縦割り班ごとに準備したゲームを用意し、各班の児童が回って楽しむ活動です。たいへんユニークな遊びや今まで好評だったゲームを生かした遊びなど、たいへん楽しく活動できました。ゲームを楽しむだけでなく、異学年での交流を通して相手への気遣い等も学ぶ機会となったはずです。コロナ禍であるからこそ、多くの人とふれあいコミュニケーションを深めてほしいと願っています。



日々の生活から見直そう。

児童は日々の生活からいろいろなことを学びながら育っています。あいさつをすることで他の人との繋がりを大切に思いやりの心を育む、いざという時に自分の命を自分で守りつつ他の人の命も守って



いく等、何気ない一つ一つの活動を大事にしてほしいと思っています。6月15日(水)にはシェイクアウト訓練を通して自分で避難行動が取れるように、また1学期後半にはあいさつリーダーを中心としたあいさつ運動を行い元気な一日のスタートがきれいに活動しています。「それぞれの行動の意味を考えることの大切さ」を感じてもらいたいです。

愛校作業で校庭の草取りをしました。

6月20日(月)から朝の時間を利用して校庭の草取りを愛校作業として行いました。6年生は1年生と合同で、他の学年はそれぞれで活動しました。梅雨から初夏にかけてはかなり草が伸びてしまうのですが、多くの児童の力はすごいものです。今年は、夏休み中の保護者の早朝作業も予定されています。運動会に向けて児童が活動しやすい環境を整えていただけるようあらためてお願いいたします。



今日は七夕です。児童玄関の笹にも多くの児童が願いを短冊に書いてつるしています。一人一人の願いが叶いますように。